

生活について

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと、努力が不十分だったこと、次の学期の目標を書きましょう。

努力したこと

不十分だったこと

次の学期の目標

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	---	---

部活動について

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと、努力が不十分だったこと、次の学期の目標を書きましょう。

努力したこと

不十分だったこと

次の学期の目標

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	---	---

今学期であなたが「成長した」と感じる、「できるようになった」ことは何ですか。

.....

.....

.....

結果も大事だけど、過程も大事よ。



次の学期のあなたに、応援メッセージを送りましょう。

.....

.....

.....

先生から

保護者の方から

.....

.....

.....

.....

.....

.....

○

○

○

○

○

○

○

夢をかなえる航海ノート

No.34-01

# 私の足跡—1年間を振り返ろう

未来の  
なりたい自分を  
かなえよう。



1年間、きみが一生懸命がんばった成果はどうだったかな。  
4月に書いたノート、学期のまとめで書いたノートを見て、  
自分自身を振り返りながら、考えてみよう、書いてみよう。  
いくつかの発見をつなぎ合わせたら、未来のきみの土台ができていいるかもしれないぞ。

4月に決めた「こうなる」宣言は、実現できましたか。

.....

.....

## 学習について

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと

.....

.....

好きになった教科は[ ] 得意になった教科は[ ]

不十分だったこと

.....

.....

次の学年の目標



## 中間・期末テストについて

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと

不十分だったこと

次の学年の目標

.....

.....

### 【指導上の留意点】

- PDCAサイクルで、主に「課題対応能力」を高めます。
- 1年間で記入し累積したノートを用意します。
- ノートを見て1年間を振り返りながら記入し、次年度の目標を立てます。
- 生徒の記入後は、フィードバックとなる評価を記入します。その後、ファイルに綴じて累積します。

生活について

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと

不十分だったこと

次の学年の目標

.....

.....

.....

新たに興味・関心をもつようになったことは[ ]

部活動について

4月に記入した1年の目標を読みながら考えましょう。

努力したこと

不十分だったこと

次の学年の目標

.....

.....

.....

1年間の思い出ベスト3とその理由を書きましょう。

1位

.....

2位

.....

3位

.....

1年間であなたが「成長した」と感じる、「できるようになった」ことは何ですか。

.....

友だちや先生への感謝のこたばを書きましょう。

.....

将来の夢は何ですか。

.....

.....

.....

次の学年のあなたに、応援メッセージを送りましょう。

.....

.....

先生から

保護者の方から

- 
- 
- 
- 
- 
- 
- 
- 
- 
-



夢をかなえる航海ノート

No.35-01

# 「私の履歴書」

自分の成長を知ろう。  
自分のよさを伝えよう。



一目で分かるきみの3年間。小学生時代の履歴書と合わせると、9年間分の足跡が見えてくるね。完成したら立派な自分史ノートになるんだ。あの頃のきみを思い出すきっかけが、ぎゅっつまっているぞ。これまで記入したノートを見て、記入してみよう。



和暦(西暦)	学年	項目	内容・理由
年	中学校1年生	係活動	係名 活動内容
		委員会活動	委員会名 活動内容
		好きな教科	科目 理由
		得意な教科	科目 理由
		興味・関心	
		趣味・特技	
		ボランティア活動	内容
		部活動	部活動名 活動内容
		表彰・資格	
		将来の夢	
年	中学校2年生	係活動	係名 活動内容
		委員会活動	委員会名 活動内容
		好きな教科	科目 理由
		得意な教科	科目 理由
		興味・関心	
		趣味・特技	
		ボランティア活動	内容
		部活動	部活動名 活動内容
		表彰・資格	
		将来の夢	



和暦(西暦)	学年	項目	内容・理由	
年	中学校3年生	係活動	係名	活動内容
		委員会活動	委員会名	活動内容
		好きな教科	科目	理由
		得意な教科	科目	理由
		興味・関心		
		趣味・特技		
		ボランティア活動	内容	
		部活動	部活動名	活動内容
		表彰・資格		
		将来の夢		

## 自己PR 私のよいところ

## 【指導上の留意点】

- 主に「自己理解・自己管理能力」を高めます。
- 3年間累積したノートを用意します。
- 自分の成長を振り返りながら、各項目の記入をします。
- 記入後、自分のよさを中心に自己PRの文章を考えます。卒業前の授業で発表することもひとつの方法です。
- 高等学校等の入学試験における面接での自己PRにも役立ちます。
- 自己PRは、高等学校等の入学時の自己紹介にも役立ちます。
- 小中学校で記入したすべてのノートを綴ったファイルを高等学校へ持ち上げることができるよう配慮します。

ここに書いてあることは  
きみの歴史だね。でもよく見ると、  
将来のきみがぼんやり姿を  
あらわしているよ。



好きなこと、興味があること、  
将来就きたい職業…。  
本当だ。  
なりたい自分が見えてくるわ。

夢をかなえる航海ノート

No.36-01

過去の自分を  
振り返り、  
未来のなりたい  
自分をかなえよう。



# 中学校 3 年間の思い出



きみは中学校の3年間で心も体も大きく成長できた。相手の立場を理解し、思いやることもできるようになった。そして、一生つきあうことのできる親友もできたことだろう。社会に出て役立つ基礎的な学習も終了し、これからは自分で選んだ道を進むことになるんだ。義務教育を終える今、これまで記入したノートを見て、この9年間を振り返ってみよう。

## 私の能力診断

右のらんの当てはまるところに○を付けましょう。

ア 当てはまる    イ やや当てはまる    ウ あまり当てはまらない    エ 当てはまらない

ア    イ    ウ    エ

1	友だちの個性について理解しようとしている。				
2	周りの人のことを考えて、自分の思いや考えを伝えている。				
3	礼儀正しく周りの人と接している。				
4	自分自身の長所について理解している。				
5	自分から進んで考えて行動している。				
6	生活面の問題があった時、粘り強く解決に向け取り組むようにしている。				
7	生活面の問題の解決に必要な情報を集め、適切なものを選んでいる。				
8	生活面の問題の解決に向けて、適切な計画を立てている。				
9	生活面の問題の解決に向けた計画および活動を、必要に応じて見直している。				
10	働くことの意義や役割についてよく考える。				
11	毎日の自分の生活と将来との関係についてよく考える。				
12	自分の将来の目標(夢)についての見通しを立てている。				

中学校の思い出ベスト3とその理由を書きましょ

1位	
2位	
3位	

中学校の3年間で、あなたはどのように成長しま

.....

.....

.....

あなたの将来の夢は何ですか。

.....

.....

.....

友だちや先生への感謝の言葉を書きましょう。

.....

.....

.....

保護者の方への感謝の言葉を書きましょう。

.....

.....

【指導上の留意点】

- 「基礎的・汎用的能力」を自己評価します。
- 3年間累積したノートを用意します。
- 自分の成長を振り返りながら、各項目の記入をします。
- 「3年間の私の性格・能力診断」は、4つの基礎的・汎用的能力の診断となります。
  - 人間関係形成・社会形成能力 …1,2,3
  - 自己理解・自己管理能力 …4,5,6
  - 課題対応能力 …7,8,9
  - キャリアプランニング能力 …10,11,12
- 小学校時の「小学校6年間の思い出」ノート(No.11)を見て比較すると自分の成長をより理解できます。
- 毎年、「3年間の私の性格・能力診断」の自己評価を行うと各能力の高まりがよく分かります。
- 生徒の記入後は、フィードバックとなる評価を記入します。その後、ファイルに綴じて累積します。
- 小中学校で記入したすべてのノートを綴ったファイルを高等学校へ持ち上げることができるよう配慮します。

震災で困っている人を見て、何かお手伝いしたいと思ったから、私は福祉の仕事をしたいわ。



きみがいたから部活動も勉強もがんばれた。きみは、ぼくのことをどう思っているかな。



先生から

保護者の方から

.....

.....

.....

.....

.....

.....

○

○

○

○

○

○





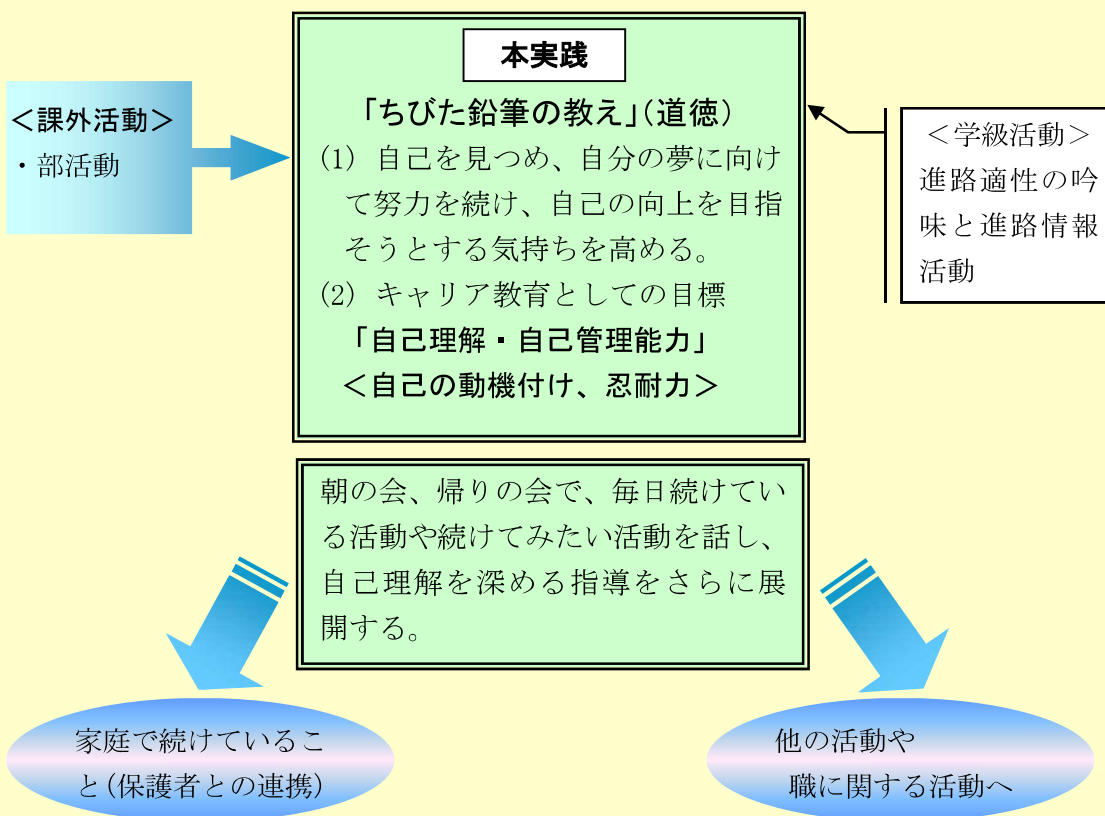
# 全体構想

No.37

題材名

## 「ちびた鉛筆の教え」

1 学年、教科・領域	中学校第1学年 道徳
2 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己を見つめ、自分の将来の夢に向けて努力を続け、少しずつ自己の向上を目指そうとする気持ちを高める。</li> </ul>
3 本実践とキャリア教育との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の個性を発見し、それを伸ばしていくことは、人それぞれの生涯をかけた課題である。それは、自らを振り返り、絶えず自己を向上させようとする意欲や態度によって実現される。そうした自己の人生にかける前向きな姿勢と不断の努力によって充実した生活ができるであろう。</li> <li>本実践は、自己の進路選択に深くかかわってくる事柄であり、自分を振り返り、今の自分に納得ができるのかを考え、自己実現のために行動しようとすることに重きを置いている。生徒自らの動機付けや忍耐力に重点を置き、実生活において自己管理していくというキャリア教育の視点から、意義ある活動である。</li> </ul>



## ちびた鉛筆の教え

1 学年、教科・領域 中学校第1学年 道徳【1-(5)】

2 本時の目標

(1) 自己を見つめ、自分の夢に向けて努力を続け、自己の向上を目指そうとする気持ちを高める。

(2) 「自己理解・自己管理能力」＜自己の動機付け、忍耐力＞

3 準備

○ 資料「ちびた鉛筆の教え」（出典：明るい人生）、振り返りシート

4 展開

キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 将来の夢について発表する。	○自分の夢を語らせる。一例をあげて、それを基に発表させる。
2 本資料を読んで話し合う。 (1) 原稿を書くチャンス을もらい、有頂天になって原稿に取り組んでいるときの筆者はどんな気持ちだったでしょう。 ・きっといい原稿を書いてみせるぞ。 (2) もの書きになると勢いこんでいた気持ちがぐらつき始めたときの筆者は、どんな気持ちだったでしょう。 ・実は、自分には文章を書く才能がないんじゃないか。道を間違えたかもしれない。 (3) カステラの箱の中の何百本というちびた鉛筆を見つめながら、筆者は何を考えていたのでしょうか。 ・お父さんに負けないように自分もとことん努力して、もの書きとして成功するぞ。	○自分の力量のことを全く考えておらず、原稿が書けることに喜んでいる筆者の姿に気付かせる。  ○それまで持っていた自信を一気に失った心情について推察させ、筆者の気持ちに共感させる。  ○考えを深めるために、父親の「才能がないと気付いたら、こうやって才能をつくりなさい。」という言葉を示し、向上心について意識を向けさせる。
3 生活を振り返る。 (1) 自己の向上のために目標を立てて努力していること、その時の気持ちを発表する。 ・早朝ランニングをしている。サッカーの練習にも、ついていく自信ができた。 ・毎日、日記をつけている。反省が多くて落ち込むが、書き終えるとなんだかほっとする。	◎振り返りシートに自己の向上のため努力していることを書き、発表させることで、自らのこれまでの行動を振り返らせる。 ☆自己の可能性に向かって、自らを研鑽し、主体的に行動しようとする意欲が高まったかを振り返りシートや発表内容から判断する。
4 教師の話聞く。	○各界で活躍している人物の、人に知られていない努力や目標に向かい主体的に行動するすばらしさを話し、余韻をもって締めくくる。





夢をかなえる航海ノート

No.37

# ちびた鉛筆の教え

自分を知り、  
自分自身を  
向上させよう。



エジソンいわく。「なぜ成功しない人がいるかというと、考える努力をしないからだ。」  
ひらめきだけではなく、努力を重ねたから発明王と言われるようになったんだな。

自分の向上のために努力していることや努力したいことを入れて、感想を書きましょう。

Handwriting practice area with multiple horizontal dashed lines for writing.

ぼくは毎日  
ランニングをしているよ。  
体力に自信が  
ついてきたな。  
きみは。



毎日、日記を  
つけてるわ。  
反省が多いけど  
書くとほっとするよ。  
あなたは。





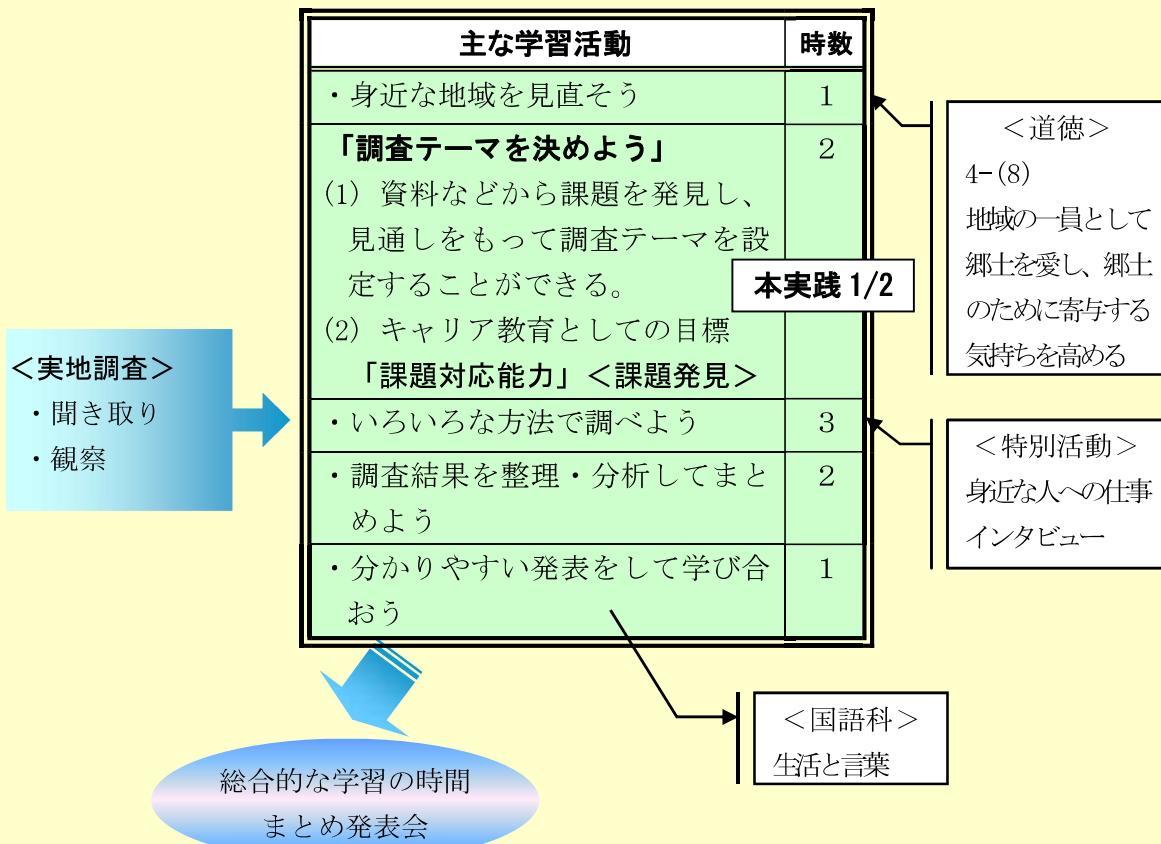
# 全体構想

No.38

単元名

## 「身近な地域の調査」

1 学年、教科・領域	中学校第1学年 社会科（地理）
2 ねらい	・見通しをもって身近な地域の特色が表れた調査テーマを設定して調査を行い、分かりやすい発表をする。
3 本実践とキャリア教育との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を深めていくためには、課題を明らかにして学習を進める必要がある。その際、生活体験や資料・情報などを比較したり、見通しをもったりしながら課題を設定することが大切である。その課題設定が主体的であるほど深まりのある学習になる。</li> <li>・本実践では、身近な地域に関する情報を資料などから収集し、調査テーマを設定する学習を行う。その活動を通して、地域の特色をとらえる視点や調査の方法を理解するとともに、自ら課題を発見し、調査が可能かどうかの見通しをもつ力を養う。</li> </ul>



## 調査テーマを決めよう

1 学年、教科・領域 中学校第1学年 社会科（地理）

2 本時の目標

(1) 資料などから課題を発見し、見通しをもって調査テーマを設定することができる。

(2) **「課題対応能力」〈課題発見〉**

3 準備

○ 新旧地形図、地域の写真、統計資料

4 展開

キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 自分たちの住んでいる地域の特色を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅地が多い。</li> <li>・工場がある。</li> </ul>	<p>○これまでの生活体験や知識から理解していることを発表させる。</p>
<p>2 本時の課題を把握する。</p>	<p>○実際に実地調査を行い、まとめの発表まで行うことを知らせる。</p>
<p><b>地域の特色や変化を見て、調査テーマを決めよう</b></p>	
<p>3 地形図から土地利用や建築物などを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅地が密集していると思う。</li> <li>・寺がバランスよく散らばっていると思う。</li> </ul> <p>4 写真や統計資料などから地域の特色として読み取れることを再度発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口はだんだん増えている。</li> <li>・農作物の収穫量は昔と比べると減っている。</li> </ul> <p>5 旧地形図と照らし合わせ、変化しているところと変化していないところを見付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や住宅地は大きく変化したと思う。</li> </ul>	<p>○正しく読図できているかを確認する。</p> <p>○学習活動の1で発表された地域の特色と照らし合わせて読み取らせる。</p> <p>○調べてみて新たに分かったことを発表させる。</p> <p>○変化した理由、変化していない理由を予想させ、テーマ設定に役立てる。</p>
<p>6 特色のある点、変化した点、変化していない点に着眼し、調査テーマを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場ができた背景と地域への影響を調べよう。</li> <li>・農家の人の暮らしの変化を調べよう。</li> </ul>	<p>◎資料から収集した情報を基に、自ら課題を発見し、実地調査が可能かどうか見通しをもって調査テーマを設定させる。</p> <p>☆課題を発見し、調査可能なテーマを設定することができたか、学習プリントから判断する。</p>



夢をかなえる航海ノート

No.38-01

# 調査テーマを決めよう

問題を  
見つけて、考えて、  
課題を作ろう。



きみたちが住んでいる地域を題材にして、  
何を調べるのかをよく考えて、  
調査テーマを見つけよう。

自分たちの住んでいる地域の特色で、思いつくものをできるだけたくさん書きましょう。

地形図からどんな特色を見つけることができますか。できるだけたくさん見つけましょう。

写真や統計資料からどんな特色を見つけることができますか。できるだけたくさん見つけましょう。

その他に見つけたことを書きましょう。

人口は増えているかな、  
減っているかな。



米や野菜など、  
農作物の収穫量は  
どう変化しているかな。



旧地形図と照らし合わせて、変化しているところと変化していないところをできるだけたくさん見つけましょう。

変化しているところ

.....

.....

.....

変化していないところ

.....

.....

.....



特色のある点、変化した点、変化していない点に着目し、調査テーマを決めましょう。

.....

.....

.....

.....

.....



先生から

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



# 全体構想

No.39

単元名

## 「地域に喜ばれるお店づくりをしよう」

<b>1 学年、教科・領域</b>	中学校第1学年 総合的な学習の時間
<b>2 ねらい</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の大人や仲間と共に活動する機会をもち、自分の生活を支えている人々の役割や気持ちを理解し、地域へのかかわり方を学ぶことができる。</li> </ul>
<b>3 本実践とキャリア教育との関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のキャリア教育の実践では、地域の大人や仲間と共に活動する機会をもち、自分の生活を支えている人々の役割や気持ちを理解するとともに、地域へのかかわり方を学ぶ。その中で、いろいろな職業やそこで働く人の生き方を知り、消費者、生産者、販売者など様々な立場の人の思いや考えを理解する必要があると考える。</li> <li>・本実践は、地域の方に喜んでもらえるようなお店づくりを目指して、出店に伴う疑問点を、職場訪問を通して解決する方法を学ぶ。この活動を通して、共に活動することの楽しさや、仲間のよさを実感することは、地域で働いている人の生き方から学ぶというキャリア教育の視点から、意義ある活動である。</li> </ul>

<道徳>  
4-(4)  
自己が属する様々な意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し、集団生活の向上に努める

<出店体験>

主な学習活動	時数
・「僕たちの文化祭」を計画しよう	1
・地域講師のお話を聞こう	2
・文化祭の出店活動について考えよう	1
・出店シミュレーションをしよう	1
・「僕たちの文化祭」に出店しよう	3
<b>「大成功！僕らの出店！！」</b> (1) 出店活動中の自分の様子を客観的に捉え、自分のよさを生かせる職種を考えることができる。 <b>本実践</b> (2) キャリア教育としての目標 <b>「人間関係形成・社会形成能力」</b> <b>&lt;他者の個性を理解し、働きかける力&gt;</b>	1
・出店を振り返ろう	1

<特別活動>  
上手な聴き方について学ぼう

<道徳>  
1-(2)  
より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ

<特別活動>  
自分の特色を生かせる職業について考えよう

2年生後期職場体験学習に参加しよう



## 大成功！僕らの出店！！

1 学年、教科・領域 中学校第1学年 総合的な学習の時間

2 本時の目標

- (1) 出店活動中の自分の様子を客観的に捉え、他者の個性や立場を尊重し、反応を踏まえながら、働きかけることができる。
- (2) **「人間関係形成・社会形成能力」＜他者の個性を理解し、働きかける力＞**

3 準備

- 地域講師の方の感想、出店活動時記録ビデオ、プロジェクター、付箋、お客さんからのアンケート結果、ワークシート

4 展開

キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 出店活動の目的を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に喜んでもらう。</li> <li>・友達と協力して活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出店活動を行う前までの学習を振り返り、地域講師や職場訪問から学んだことを、事前にまとめさせておく。</li> </ul>
<p>2 地域講師の方からいただいた当日の出店活動の感想を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○来店されたお客さんの様子を踏まえて、当日の出店活動についての感想を、事前に集約しておく。</li> <li>○よかった点のみでなく、苦勞した点や困った点についても記入するよう助言する。</li> <li>○当日の印象に残った出来事や言葉を記入するよう指示する。</li> </ul>
<p>3 出店での役割について自己評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び込みや移動販売を行い、売り上げを伸ばすことができた。</li> <li>・売ることの大変さが分かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当日の印象に残った出来事や言葉を記入するよう指示する。</li> </ul>
<p>4 各場面のビデオを視聴し、それぞれの役割ごとに活躍した友達を見付け、班で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○場面ごとに、ビデオを見る視点として「お客さんに接している態度や言葉遣い、友達と協力する姿」を与える。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <b>出店活動での友達の役割について考えよう</b> </div>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・宣伝（呼び込み）の役割 A君が活躍していた。理由はたくさんのお客さんを連れてきてくれたから。</li> <li>・接客（作り方を教える）の役割 Bさんが、笑顔を絶やさず、丁寧に接客していたので、店の評判が上がった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○付箋を配付し、発表の際には友達の役割のよい面を記入して渡すよう指示する。</li> <li>◎お客さんからのアンケート結果を踏まえ、自己評価と友達の意見を比較して気付いたことをワークシートに記入させる。</li> <li>☆友達のがんばりをたくさん見付け、互いに認め合うことができたか、発言やワークシートから判断する。</li> </ul>
<p>5 職場体験学習に向けて、体験してみたい職種を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達に手先が器用だと言われたので、次は料理店で調理師の仕事がしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達からの意見を参考に、出店活動で気付いた自分のよい面を記入するよう伝える。</li> <li>○自分のよさが生かせる職種を選択して記入するよう指示する。</li> </ul>
<p>6 本時の学習で学んだことをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場体験学習に向けて気持ちが高まっている生徒を意図的に指名し、発表させる。</li> </ul>

夢をかなえる航海ノート

No.39-01

# 大成功! 僕らの出店!!

自分の周りを知ろう。  
自分を磨こう。



お客様をお迎えするという、いつもとは逆の立場になったとき、何を感じ、何を思うかな。  
それらを2年生の職場体験に生かしていこう。



大きな声で、ハキハキとあいさつすることは、  
社会の常識であり、はじめの一歩だよ。

出店活動を4段階で自己評価してみましょう。

【A…とても思う B…そう思う C…あまり思わない D…思わない】

番	項目	自己評価
1	礼儀正しく他の人と接することができましたか。	
2	自分の役割を果たせましたか。	
3	友だちと協力できましたか。	
4	地域の方に喜んでもらえましたか。	
5	働くことの楽しさを感じる事ができましたか。	
6	働くことの大変さを感じる事ができましたか。	

感想

.....

.....

.....

.....

.....

出店活動中のビデオを視聴して、それぞれの役割ごとに活躍した友だちをできるだけたくさん見つけましょう。その後、友だちに渡せるよう付せんに記入します。

友だちの名前	具体的な活躍	もらった付せんに貼っておこう

友だちからの意見を参考に、  
出店活動で気づいた自分のよい面を書きましょう。

.....

.....

中学2年生になった時の職場体験に向けて、  
自分のよさが生かせる職種を職業一覧表から選択しましょう。  
また、その職種でどのようなことにがんばりたいか書きましょう。


職種

.....

.....

がんばりたいこと

.....



お客様に大きな声でお礼を言ったら、  
笑顔で「ありがとう。」って言ってもらえた。  
「元気が一番だ。」って気がついたよ。



働くことは、  
誰かの役に立つことが分かったわ。  
今日の授業で気がついたことを  
生かせる職業につきたいな。

先生から	保護者の方から	
.....	.....	○
.....	.....	○
.....	.....	○
.....	.....	○
.....	.....	○
.....	.....	○



# 全体構想

No.40

題材名

## 「働くとは、職業とは」

<b>1 学年、教科・領域</b>	中学校第1学年 学級活動
<b>2 ねらい</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く人々の姿は、職業によって様々であることに気づき、職業に対する理解を深める。</li> </ul>
<b>3 本実践とキャリア教育との関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人は、他者や社会とのかかわりの中で、職業人、家庭人、地域社会の一員など、様々な役割を担いながら生きている。特に働くことを通して、自己実現を図りながら社会の要請にも応えていくものである。しかし、中学の発達段階では、まだこうした意識は薄く、関心も低い。</li> <li>本実践では、まず「働くとはどのようなことなのか、職業にはどのようなものがあるのか」について、身近な働く人にインタビューをする。そして、働くことへの興味・関心を高めていくとともに、職業に対する多様な価値観への理解や、望ましい勤労観・職業観をはぐくんでいきたい。</li> </ul>

当番活動、係活動  
委員会活動

<調査活動>  
・仕事の内容や特色  
・仕事の楽しみ  
・アドバイスなど

<道徳>  
4-(5)  
勤労の尊さや  
意義を理解し、  
社会の発展に  
努める

主な学習活動	時数
・職業あてクイズをしよう	1
<b>身近な人に仕事インタビュー活動</b>	
「仕事インタビューから学ぼう」 (1) 身近な働く人々のインタビュー 結果を基に、職業の内容や職業 に対する考え方を知る。	1
(2) キャリア教育としての目標 「キャリアプランニング能力」 <働くことの意義や役割の理解>	<b>本実践</b>
・生き方セミナー	

<国語>  
「聞く生活」を  
考えよう  
・目的に応じて  
聞く  
・メモを取りな  
がら聞く

<社会(地理)>  
身近な地域を見直  
し、特色を調べよ  
う

勤労観・職業観を  
はぐくむ活動へ

## 「仕事」インタビューから学ぼう

- 1 学年、教科・領域      中学校第1学年      学級活動
- 2 本時の目標
- (1) 身近な働く人々のインタビュー結果を基に、職業の内容や職業に対する考え方を知る。
- (2) **「キャリアプランニング能力」〈働くことの意義や役割の理解〉**
- 3 準備
- 事前アンケート「将来の職業について」の結果、身近で働く人へのインタビュー用紙
- 4 展開      キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 アンケート結果を基に、話し合う。	○多様な意見を肯定的に受け止めさせる。
2 アンケート結果から問題を抽出し、本時のテーマとねらいを知る。	○働くことの厳しさ、つらさ、楽しさに焦点を当て、本時の課題に結び付ける。
3 本時の課題を把握する。	
<b>身近な人への「仕事」インタビューから学ぼう</b>	
4 働くとはどういうことなのか意見を発表する。	○数人に発表させる程度で、深入りしない。
5 各自で調査してきた内容をグループで話し合い、まとめる。 ・大変そうだ。 ・楽しいこともあるよ。 ・やりがいをもっている人もいる。	○4～5人で話し合いをさせる。 ○グループの中で司会、記録等の役割を決めさせる。 ○机間指導をしてまとめ方の支援をする。
6 グループでまとめた内容を発表する。	◎友達との意見交換を通して、職業に対する多様な職業観・勤労観に気付かせる。
7 調べてきた保護者などの意見を発表する。	○事前に保護者の意見も集約しておく。
8 ワークシートに自分の考えや今日の授業の感想をまとめる。 ・働くことの大切さがよく分かった。	☆「働くこと」について自分なりの考えをまとめることができているか、ワークシートから判断する。
9 教師の話を聞く。	○働くことの意義について触れる。



夢をかなえる航海ノート

No.40-01

# 身近な人に『仕事』インタビュー

聞いて、考えて、  
働くことについて  
考えよう。



働くってどういうことか。きみ自身は何をやりたいのか。  
インタビューを通して考えてみよう。



インタビューするときのマナーや注意点を守って、お話を聞きましょう。

職業名

答えてくれた人

仕事の内容・特色

この仕事の楽しいこと、うれしいこと

この仕事の大変なこと、つらいこと

仕事をしていたときは、大変なことや  
つらいことがいっぱいあったな。  
でも楽しいことや  
うれしいことも同じくらいあった。  
それが仕事だよ。







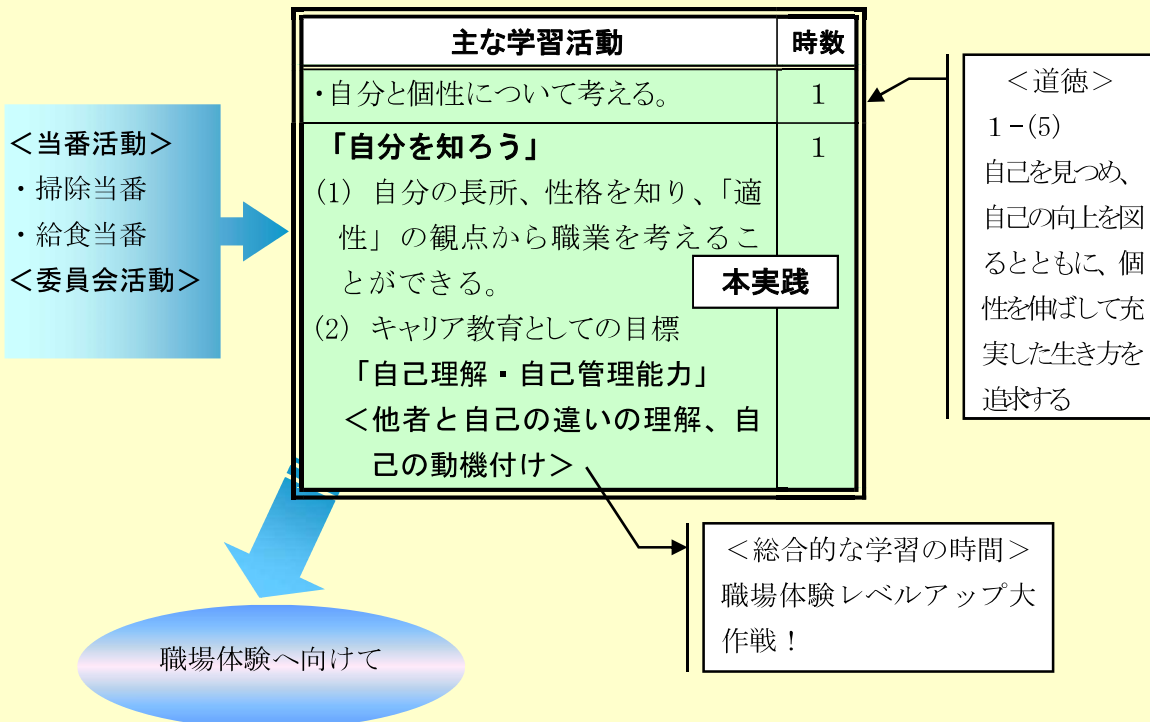
# 全体構想

No.41

単元名

## 「自分を知ろう」

1 学年、教科・領域	中学校第2学年 学級活動
2 ねらい	・友達との話し合いを通じて、自分の長所、性格を知り、「適性」の観点から職業を考えることができる。
3 本実践とキャリア教育との関連	<p>・人は、自分の好きな仕事をして、自己実現を図りたいと願っている。しかし、いざ仕事を始めてみると職場での人間関係を理由に、仕事本来の目的を見失うことも少なくない。学級での人間関係づくりは、級友同士の相互理解や相互受容が欠かせない。また、自分自身のことを、級友はどう思っているのか気になるころでもある。級友からの助言を手だてに取り入れることで、新たな自分を知るとともに多面的な自己理解が促されていくものと考え。</p> <p>・本実践は、性格を肯定的に表した言葉から自分を振り返り、新たな自分を発見することに重点を置いている。生徒の自己理解や、他者との関係を実感していくというキャリア教育の視点から、意義ある活動である。</p>



## 自分を知ろう

1 学年、教科・領域 中学校第2学年 学級活動

2 本時の目標

(1) 自分の長所、性格を知り、「適性」の観点から職業を考えることができる。

(2) **「自己理解・自己管理能力」〈他者と自己の違いの理解、自己の動機付け〉**

3 準備

○ 自己理解チェックシート1・2、振り返りシート

4 展開 キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 自分を知るための方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己理解チェックシート1を使い、友達と話し合う。</li> </ul>	<p>○友達に判断してもらうことを互いに理解し、チェックしながらなぜそう思ったかを話すようにさせる。</p>
<p><b>自分のよさを見つめよう</b></p>	
<p>2 グループで話し合う。</p> <p>(1) 友達の発表を聞き、自己理解チェックシート1に記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aは、「人と接するのが好き」と思う。必ず自分から、友達に声を掛けているから。</li> <li>・Bは、「ねばり強い」と思う。部活の練習で、力を抜かないから。</li> </ul> <p>(2) 自己理解チェックシート2に記入する。</p> <p>3 自己理解チェックシート1・2から本時を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものを作ることが好きで、友達からも機械を扱うのが得意と言われ、もっと頑張ってみたいと思う。</li> <li>・人の気持ちを理解できると言われ、人を教える職業に就くのもいいと思った。</li> </ul>	<p>○自己理解チェックシート1を使い友達の長所とその理由について伝えさせる。</p> <p>○友達の意見を聞くことで、自分の新たなよさに気付かせる。</p> <p>○職種の興味チェックを行わせ、職種の適性を診断する。</p> <p>◎振り返りシートに書き、発表させることで、今の自分を明らかにし、適性の観点から職業を考えさせる。</p> <p>☆今の自分を理解し、希望実現のための努力を重ねる態度が養われたか振り返りシートや発表内容から判断する。</p>
<p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○よいところを大切に、可能性を広げていく視点で話を締める。</p>

夢をかなえる航海ノート No.41-01

# 自分を知ろう

自分を知り、  
未来のなりたい自分を  
かなえよう。



自分を知ると、自分の未来が見えてくるかもしれないぞ。  
さあ、自分自身をチェックしてみよう。



友だちから言われて  
気がついた。  
ぼくって面倒見が  
いいんだ。



## 自己理解チェックシート1

記入方法 よい・たいへんよい→◎ ふつう→○

行動	自分	友だちからの判断			友だちをチェック			行動	自分	友だちからの判断			友だちをチェック		
		A	B	C	A	B	C			A	B	C			
人とじょうずにつきあえる								ねばり強い							
気配りできる								機械や道具を使うのが好き・得意							
人と接するのが好き								物を作るのが好き・得意							
人の気持ちを理解できる								きちょうめん							
説明や説得がうまい								整理整頓できる							
面倒見がよい								感性豊か							
冷静な判断ができる								流行に敏感							
堂々と自分の意見が言える								表現するのがうまい							
自然や生き物が好き								観察力がある							

## チェックシート2の結果を棒グラフにしよう

	0	1	2	3	4	5	6	
A...								人を相手に働く職業(サービス関係)
B...								人を相手に働く職業(人に奉仕したり教えたりする職業)
C...								自然(生き物)を相手に働く職業
D...								物や機械を相手に働く職業
E...								事務作業をする職業
F...								芸術関係や創造力を働かせる職業

私は流行に  
敏感みたい。  
友だちも  
そう思っていたわ。







社会にはいろんな職業があるんだ。  
 ということは、きみたちには  
 たくさんの選択肢があるってことだね。  
 まずは何に興味があるかを知る。  
 それが未来の自分への第一歩だね

自己理解チェックシート2

興味のあること、やってみたいこと・・・○

興味のないこと、やりたくないこと・・・×

どちらともいえない……………△

記入方法 □の中に上の記号を書いてください

適 性						
1 機械を組み立てたり、分解したりする。				<input type="checkbox"/>		
2 音楽(歌、楽器)または演劇または美術(絵、造形)または小説で表現する。						<input type="checkbox"/>
3 人と話すことが多い仕事をやってみたい。	<input type="checkbox"/>					
4 お金の計算あるいはワープロなどで書類を作る仕事をやってみたい。					<input type="checkbox"/>	
5 動物または植物の世話をする。			<input type="checkbox"/>			
6 人と接することが多い。		<input type="checkbox"/>				
7 資料の整理をしたり、仕事の計画を立てたりする。					<input type="checkbox"/>	
8 いろいろな器具や薬品を使って実験する。				<input type="checkbox"/>		
9 理美容や調理、または旅行の手伝いをする。	<input type="checkbox"/>					
10 病人・けが人、またはお年寄り・体の不自由な人の世話をする。あるいは人に教える。		<input type="checkbox"/>				
11 いろいろな製品の構造やしぐみを知る。				<input type="checkbox"/>		
12 動物または植物に囲まれた生活をする。			<input type="checkbox"/>			
13 映画をみたり、音楽会または展覧会などに行ったりする。						<input type="checkbox"/>
14 提出されたアンケートの結果や調査結果を集計する。					<input type="checkbox"/>	
15 商品を売ったり、お客さんの世話をしたりする。	<input type="checkbox"/>					
16 困っている人や悩んでいる人の相談にのる。		<input type="checkbox"/>				
17 自然や動植物を相手にする仕事をやってみたい。			<input type="checkbox"/>			
18 個性や独創性が発揮できる仕事をやってみたい。						<input type="checkbox"/>
合計点 ○・・・2点 △・・・1点 ×・・・0点	A	B	C	D	E	F
	合計					

今の自分についてのことや仕事の適性について感じたことを書きましょう。

Handwriting practice area with horizontal dashed lines.

せっかく仕事についても、  
自分には向いていないからって  
やめてしまう人もいるんだ。  
自分にはどんな職業が向いているのか、  
今のうちから考えておくことは、  
とても大切だよ。







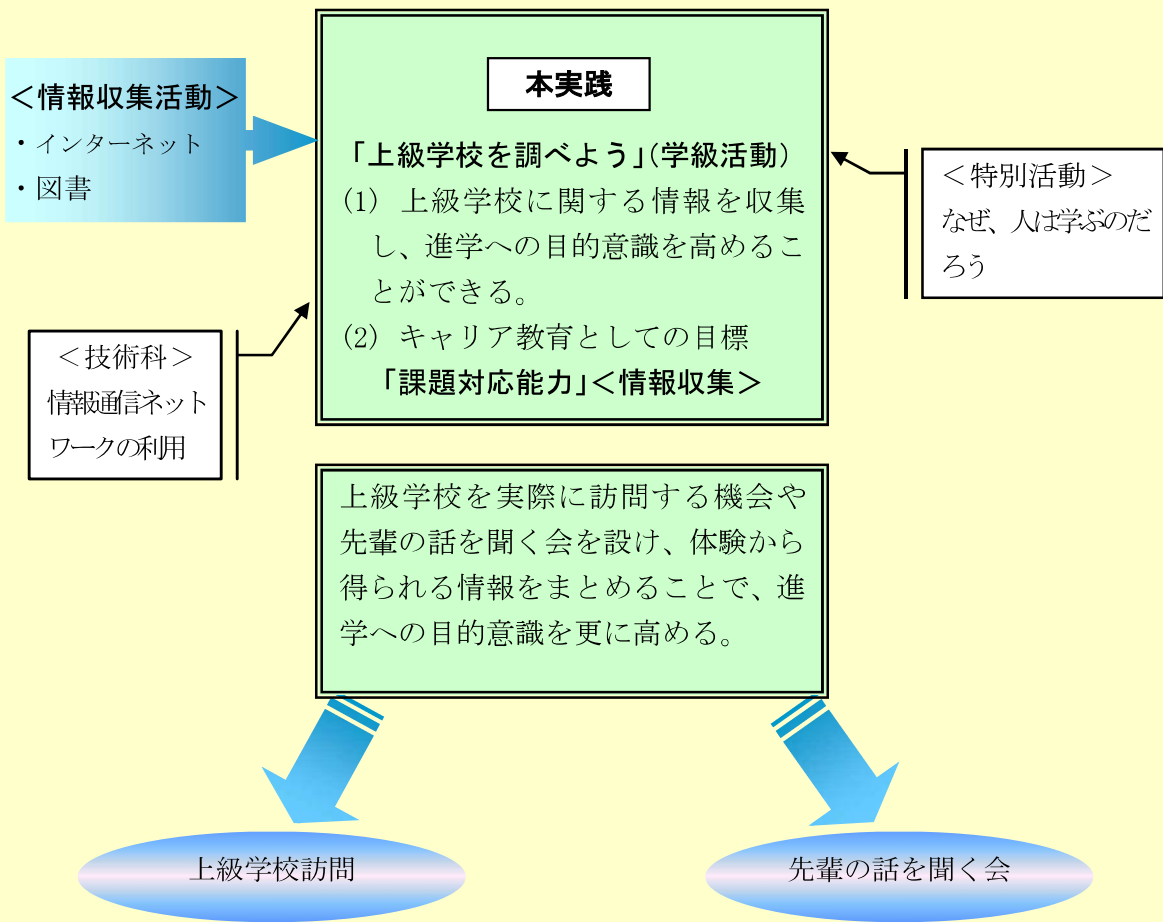
# 全体構想

No.42

題材名

## 「上級学校を調べよう」

<b>1 学年、教科・領域</b>	中学校第2学年 学級活動
<b>2 ねらい</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上級学校に関する情報を収集し、進学への目的意識を高めることができる。</li> </ul>
<b>3 本実践とキャリア教育との関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒が進学を考えるが、中には将来の目的をしつかりと考えずに進学し、自分の能力や適性に合わず挫折してしまう生徒がいる。そうならないように、上級学校についての正しい情報を収集し、目標に向かって努力する態度を養うことが必要である。</li> <li>・本実践では、インターネットや進路情報誌などから上級学校の種類や特色を調べ、まとめる活動を通して情報収集能力を養う。そして、上級学校を実際に訪問する機会や先輩の話を聞く会を設定し、将来に向けてのビジョンを明らかにしていく。</li> </ul>









## 上級学校へ進学する目的や意義を考えよう

種類	学校・教育機関名	特色
高等学校		
高等専門学校		
専修・各種学校		
その他の教育機関		

もっと詳しく知りたくなったら、  
学校案内を  
取り寄せてみましょう。  
インターネットで  
調査できる学校もあるわ。



愛知県教育委員会のホームページには、  
「あいちの学校連携ネット」という  
サイトがあります。  
県内の高校や大学の情報が  
掲載されているので、  
進学を考える時の参考にしてみよう。



# 全体構想

No.43

単元名

## 「バスケットボール」

1 学年、教科・領域	中学校第2学年 保健体育科
2 わらい	・自己やチームの課題を見付け、基本的技能を身に付けて楽しくゲームをする。
3 本実践とキャリア教育との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人は、目標に向かったり成果を上げたりするために、集団の中で自分の役割を考え、その役割を果たしていこうと願う。しかし、自己の課題や集団の課題を見いだすことなく活動すると無駄に時間がかかったり、思うように成果を上げられなかったりすることがある。</li> <li>・本実践は、自分を振り返り、自己の課題や成果を考え、自己の役割を理解することに重きを置いている。生徒の自己理解・自己管理能力を育て、実生活において自分のよさを見付けていくというキャリア教育の視点から、意義ある活動である。</li> </ul>

主な学習活動	時数
・練習計画づくり	1
・基本技能練習	1
<b>「チームの中の自分」</b> (1) 自分の課題を見付け、基本的技能を身に付けて楽しくゲームをする。 (2) キャリア教育としての目標 <b>「自己理解・自己管理能力」</b> <b>&lt;他者と自己の違いの理解、自己の役割の理解&gt;</b>	6
・リーグ戦	4
・反省会	1

本実践 3/6

<道徳>  
1-(5)  
自己を見つめ、  
自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する

<特別活動>  
自己及び他者の理解と尊重

職場体験活動へ







夢をかなえる航海ノート

No.43

# チームの中の自分

チームの目標を  
かなえるために  
自分の課題に  
取り組もう。



チームの勝利のために、きみは何をすればいいんだろう。  
全員が自分の役割をしっかりと果たしたとき、チームの力が100%発揮できるんだぞ。

自分の課題を書きましょう。

●

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ゴール下で  
ボールを受け取り、  
シュートするぞ。  
たくさん点を  
取りたいな。



チームの中の自分として、今日の自分の課題について反省しましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

たくさん点を  
取られたわ。  
守りの確認をしなくちゃ。





# 全体構想

No.44

単元名

## 「自分の夢への第一歩を踏み出そう」

1 学年、教科・領域	中学校第2学年 総合的な学習の時間
2 わらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で働く幅広い年齢の方との交流を通して、それぞれの立場や考え方を尊重し、積極的に人間関係を築くことができる。</li> </ul>
3 本実践とキャリア教育との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生では、地域で働く幅広い年齢の方と交流する職場体験を通して、勤労の意義や働く人々の様々な思いを知り、友達と共有する必要があると考える。</li> <li>・本実践は、一人一事業所で取り組む中で自立心を養い、働くことの喜びや苦勞を知る。職業調べを積み上げ、職場体験先の職業についての理解を深め、体験活動に生かしていく。学び、働くことの目的を理解し、夢を育てるというキャリア教育の視点から、意義ある活動である。</li> </ul>

主な学習活動	時数
・職場体験先を決め、準備をしよう	5
<b>「職場体験レベルアップ大作戦！」</b> (1) 職業調べから学んだことを話し合い、職場体験に生かせる内容を考えることができる。 (2) キャリア教育としての目標 <b>「人間関係形成・社会形成能力」</b> <b>&lt;コミュニケーションスキル&gt;</b>	1
<b>&lt;職場体験&gt;</b>	
<b>「職場体験で学んだことを深めよう！」</b> (1) 職場体験で学んだことを深めるために友達と意見交換し、これからの生活に生かすことができる。 (2) キャリア教育としての目標 <b>「人間関係形成・社会形成能力」</b> <b>&lt;コミュニケーションスキル&gt;</b>	1
・お礼の手紙を書こう	1

<道徳>  
4-(5)  
勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める

<道徳>  
1-(2)  
より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ

<特別活動>  
自分を生かす職業

自分の課題を見付けよう

## 職場体験レベルアップ大作戦！

1 学年、教科・領域 中学校第2学年 総合的な学習の時間

2 本時の目標

(1) 職業調べから学んだことを話し合い、職場体験に生かせることを考えることができる。

(2) 「人間関係形成・社会形成能力」＜コミュニケーションスキル＞

3 準備

○ 昨年度の体験作文、模造紙、色ペン、ワークシート、DVD、プロジェクター

4 展開

キャリア教育の視点から見て重要なこと (◎) 評価 (☆)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 昨年度の職場体験の取組の様子を生徒作文から知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことのやりがいや大変さが伝わってくる。</li> <li>・先輩たちは職場体験で多くのことを学んでいると思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いくつかの違う職種の体験作文を用意する。</li> <li>○大切だと思う箇所に線を引きながら読むように指示する。</li> </ul>
<p><b>職場体験をレベルアップするための作戦を考えよう</b></p>	
<p>2 本時の課題を把握する。</p>	
<p>3 職場体験に向けて大切だと思うことを班で話し合い、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心のこもったあいさつをする。</li> <li>・一生懸命さが必要だ。</li> <li>・お客様の立場に立って考える。</li> <li>・どんな場合でも笑顔で接する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場体験において、みんなが意識したいと考えている項目を取り上げ、ワークシートにまとめるように指示する。</li> </ul>
<p>4 職場体験を受ける事業主の思いを知るために「キャリア教育生き方メッセージ集DVD」を視聴する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○DVDから分かる事業主の次の思いをメモしながら視聴するように指示する。</li> <li>・家庭で大切にしてほしいこと</li> <li>・職場体験で学んでほしいこと</li> <li>・受け入れるために努力したこと</li> <li>・職場体験に臨む心構え</li> </ul>
<p>5 職場体験への決意をワークシートにまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になる職場の方にあいさつや返事をしっかりして、たくさん話をしたい。そして、職場で気を付けていることやどんな気持ちで働いているかを知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お客様だけでなく職場の方やかかわっていただいているすべての方々のことを考えてまとめるよう助言する。</li> <li>◎働くためには職場の方の気持ちを考え、コミュニケーションを取り合うことが大切である等、職場体験で意識しなければならないことがらを、周りの友達にも分かるように発表するように伝える。</li> <li>☆レベルアップ大作戦を作り上げるために、友達の考えを尊重しながら、自分の意見をまとめることができたか、ワークシートから判断する。</li> </ul>



夢をかなえる航海ノート

No.44-01

# 職場体験レベルアップ大作戦!

自分の周りの  
仕事を知ろう。  
自分を磨こう。



職場体験は、仕事や職場について知ることができる絶好の機会だぞ。  
どんな準備をしたらよいのか考えてみよう。

職場体験の先輩の作文を聞いて、その感想を書きましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

「きちんとあいさつをする。」  
「きちんと話をする。」  
社会では当たり前のことだって  
聞いたことがある。



職場体験に向けて大切だと思うことは何ですか。

私の考え

---

---

---

---

班の子の考え

---

---

---

学級の子の考え

---

---

---